

## アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

2010年9月30日制定

本学の実務教育は、人に関わる専門家養成なので、人間に関心を持つことが大切。

また、社会に役立つとする気持ちと、その実現のために様々なことに挑戦しようとする積極性も必要。

### デンタルビューティー専攻

他者に対する慈しみと優しさの心を兼ね備え、協調性に富み、何事にも積極的にとりくむ意欲のある人。生命の尊厳を自覚し、健康の維持・増進のために口腔衛生に強い関心を持つ人。

### 美容デザイン専攻

美容師は、子どもから高齢者まで幅広い人に関わり、美容というサービスを提供し喜びを与え、感謝され、それが自らの感動となる専門職である。

人が好きでやさしく対応できる、髪をアレンジすることが好き、おしゃれに興味関心が強い人を求める。

### メディカルビューティー専攻

本専攻は、ホスピタリティマインドおよびコミュニケーション力などの社会人基礎力を身に付け、美容・癒し・福祉等の知識と技術を修得するので、高等学校では、福祉の精神や深い情操を培う科目の履修、ボランティア活動・学校行事等への積極的参加が普通にできる人を求める。

## カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)

2010年9月30日制定

社会人として必要な教養を身につけると同時に、専門家教育では、幅の広い基礎理論教育と初歩的な技術教育を徹底する。その上で、演習、実習、学外実習を通じて実践能力を磨き、専門職業人としての職業観、倫理観の育成までを体系化した教育課程を備える。

### デンタルビューティー専攻

主要専門科目の講義と実習を通して、歯科衛生士として必要な知識と実践的な能力を養い、その背景として医療従事者に必要な知識を専門基礎科目、歯科臨床科目により習得する。

また、実地技術の修練に臨床実習、臨地実習を設けている。さらに、社会の中の専門家として働くための教養科目を履修することになっている。

### 美容デザイン専攻

美容師として求められる基礎基本の知識・技術に重点を置きながら実践的な技術と、人と関わる上で必要な基本マナーが学べるようなカリキュラムを準備している。具体的には、美容技術に関する専門科目はもとより、「エステティック」「ネイル演習」「カラーコーディネート」などに加え、コミュニケーション能力を高める「美容カウンセリング」「心理学」などの知識や技術を学ぶことができる。

### メディカルビューティー専攻

基礎医学をベースに健康・美容・福祉などの関連科目を配置し、エステティック、ネイルアート、メイクアップなどの美容に関する専門知識とアロマセラピーなどの癒しの技法、美を創造するスキル等を実践的に学び、疾病予防と福祉的視点から生活の質の向上を図ることができる健康支援のスペシャリストを養成する。

## ディプロマ・ポリシー(学位授与の方針)

2010年9月30日制定

各専攻は、その専門家として必要な知識と技術を修得させ、社会に有意な人材を育成する。

また、すべての専攻において、人に関わる専門職業人を育成するので、あらゆる知識と技術が人の健康と幸福を追求することを中心に教育する。

### デンタルビューティー専攻

講義・実習に真摯に取り組み、歯科衛生士国家試験受験資格に必要な単位を修得すること。歯科衛生士国家試験合格のために必要な学力を身につけること。医療人として必要な倫理観ならびに使命感を備えること。

### 美容デザイン専攻

建学の理念のもと、美容師国家試験合格を目指し、美容師に必要な技術・理論を習得させ、美容というサービスを提供することにより、生活の質を向上させ、心と身体の両面から「美しい生き方」を創造し実践できる、教養あふれる美容家を養成する。

### メディカルビューティー専攻

建学の理念のもとに、美容・癒し・福祉関連の専門的な知識と技術を習得させ、人々の心身の健康と生活の質の向上を図り、社会全体の保健衛生の向上にも貢献できるスペシャリストを養成する。